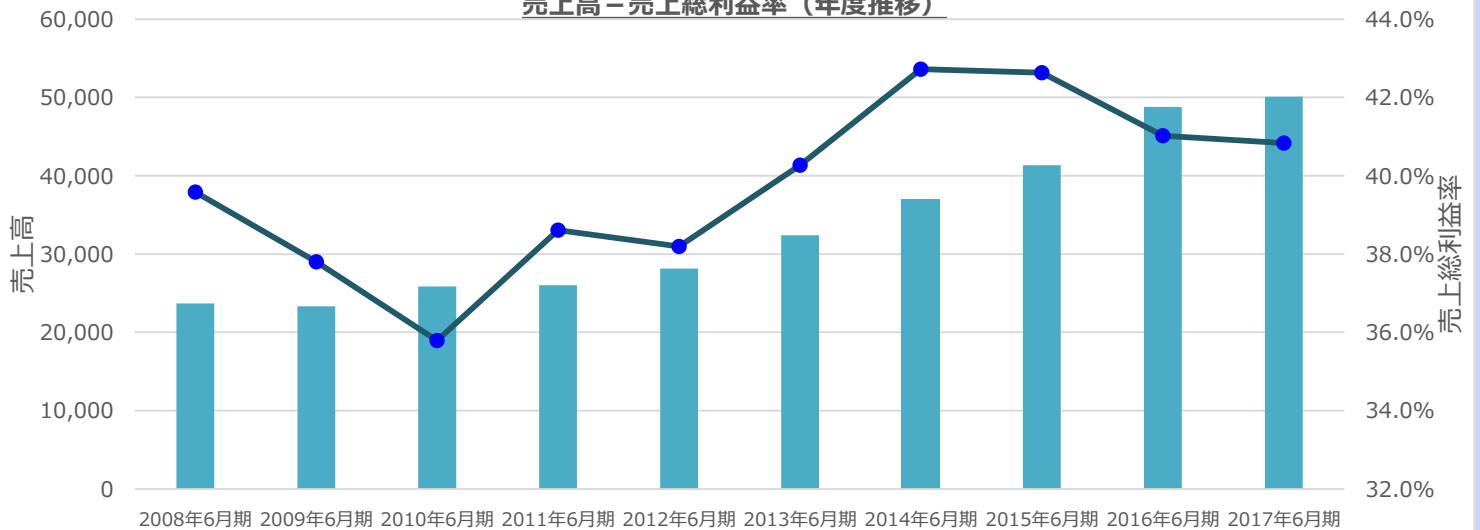
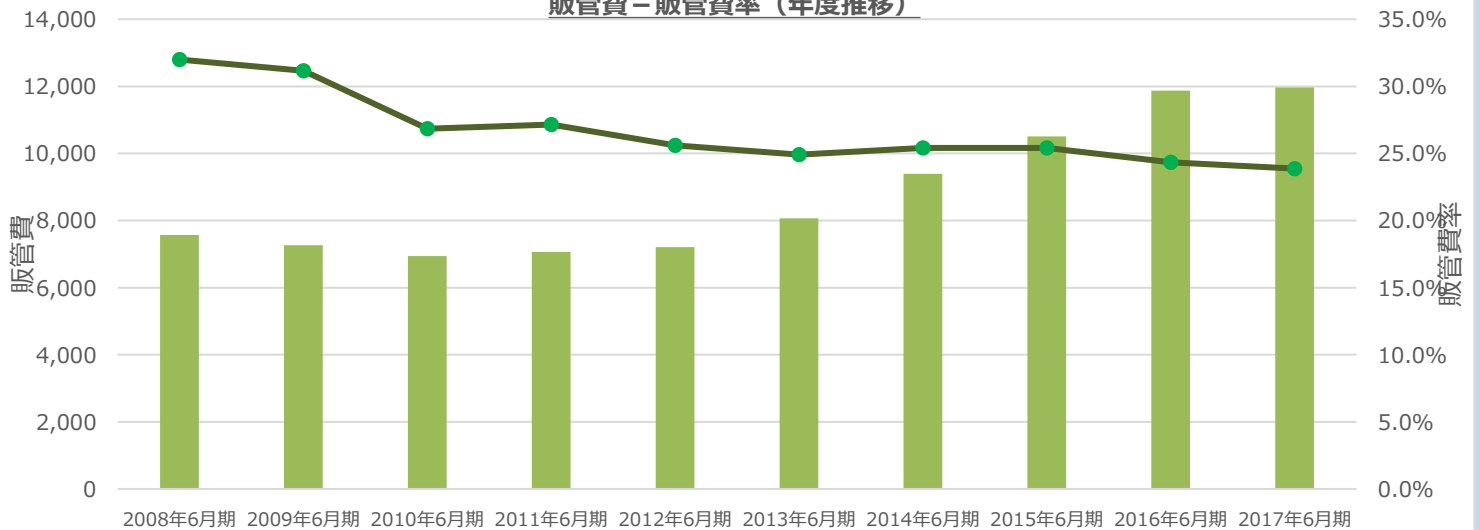


売上高－売上総利益率（年度推移）



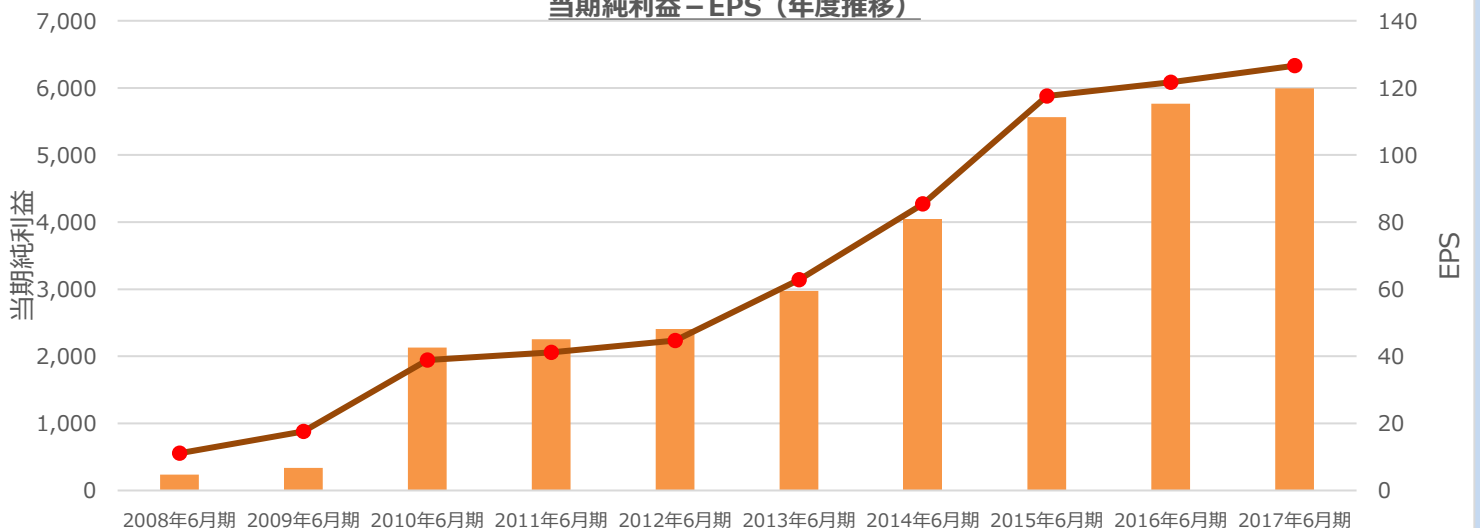
売上は順調に推移。利益率は向上していたものの、直近でやや伸長が鈍化し、落ち着きを見せる。

販管費－販管費率（年度推移）

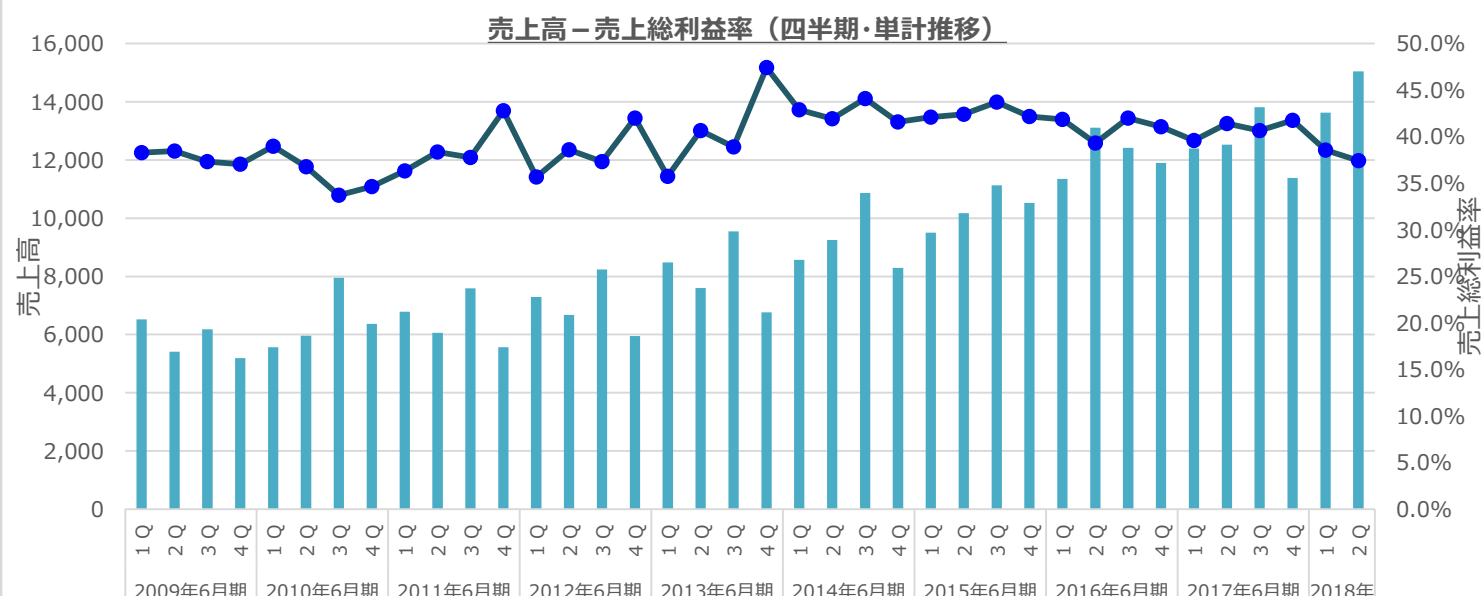


事業規模の拡大に応じて販管費は増額傾向。売上伸長に応じて、販管費率は漸減。

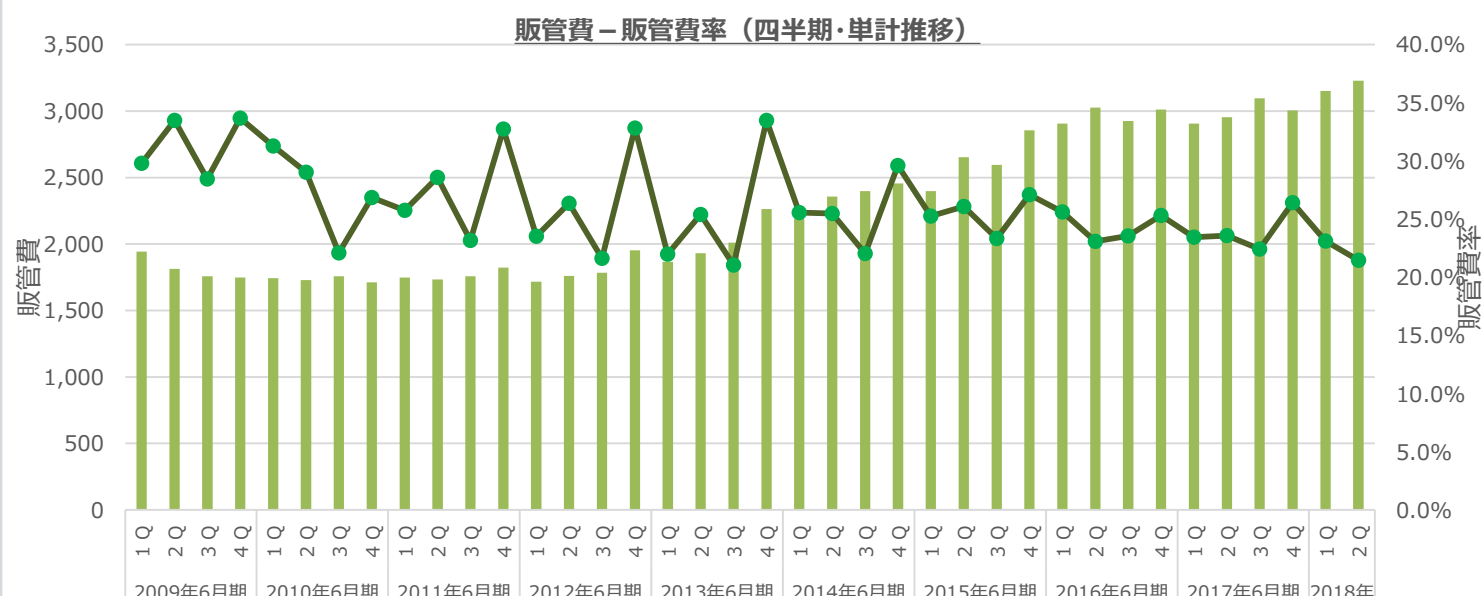
当期純利益－EPS（年度推移）



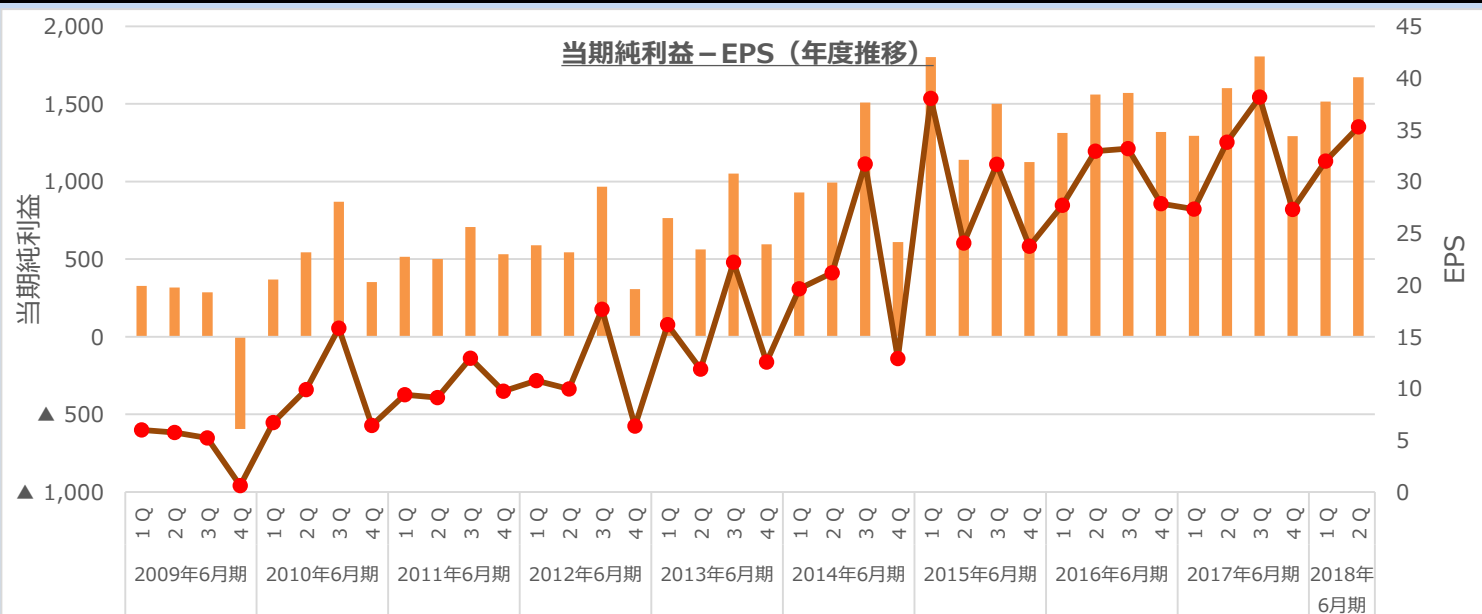
純利益、EPS共に安定的に向上。直近ではその伸長が一服で高原状態。



四半期毎の季節的要因はなく、大型機器の販売と思われるが、時々突出する売上が計上されることがある。

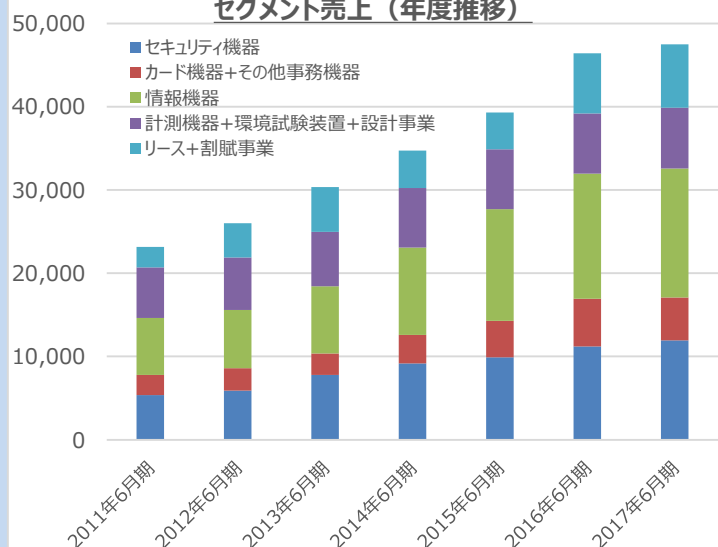


販管費率も直近では凹凸が小さくなっているものの、直近でやや低下傾向がみられる。

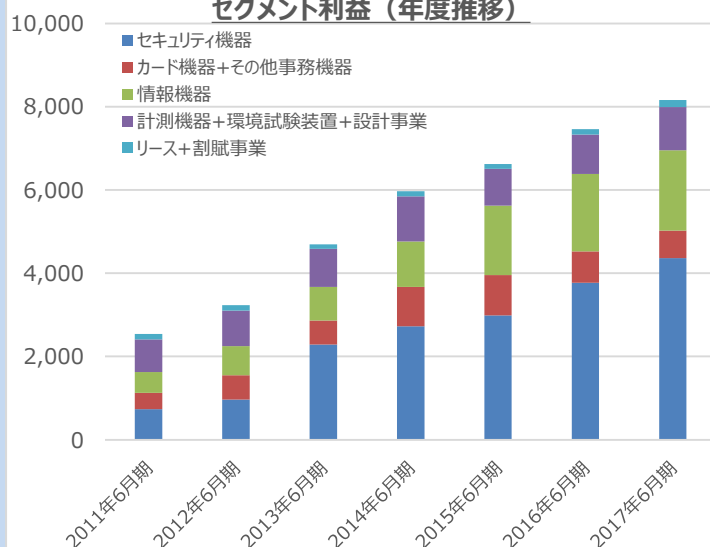


純利益、EPSも順調に向上。

セグメント売上（年度推移）

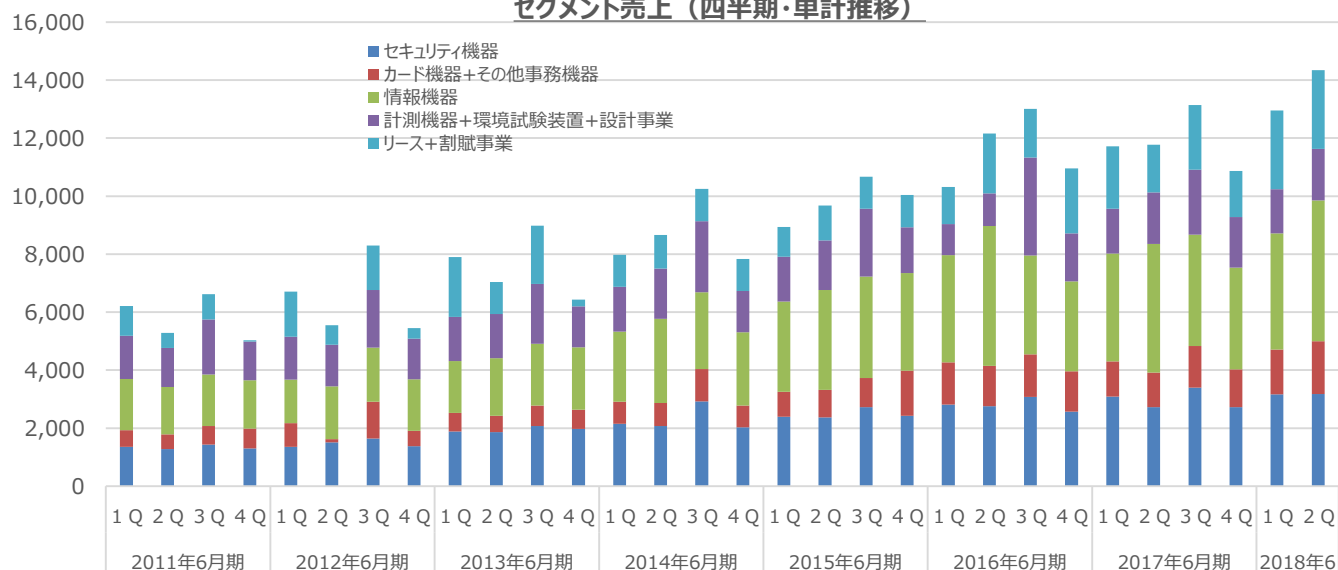


セグメント利益（年度推移）



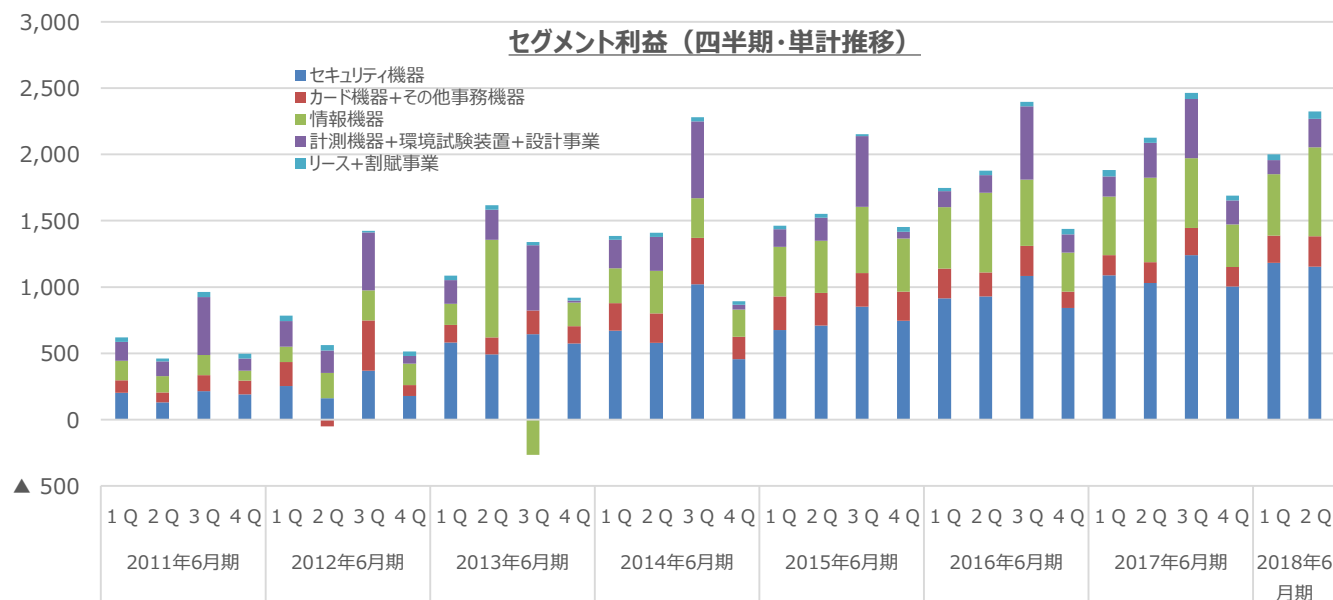
セキュリティ機器と情報機器が大きなセグメント。どちらも緩やかに規模が拡大。

セグメント売上（四半期・単計推移）



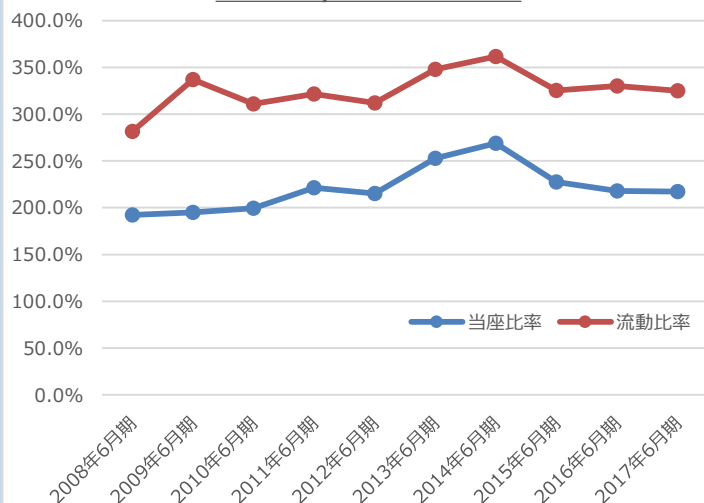
四半期毎の季節要因はみられない。

セグメント利益（四半期・単計推移）

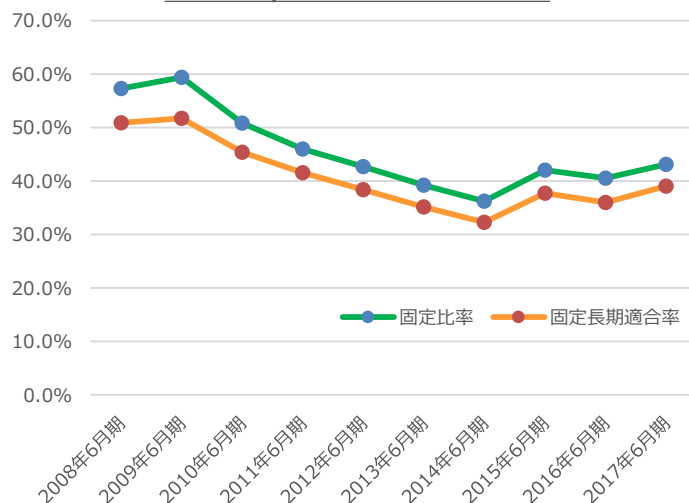


同上。

流動比率/当座比率の推移

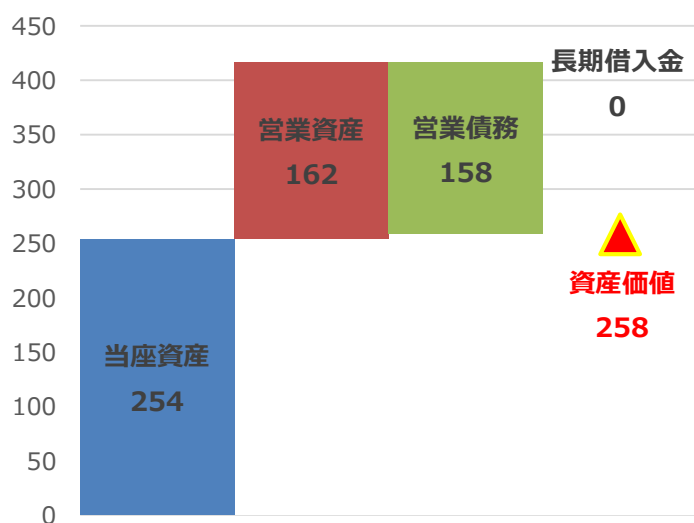


固定比率/固定長期適合率の推移

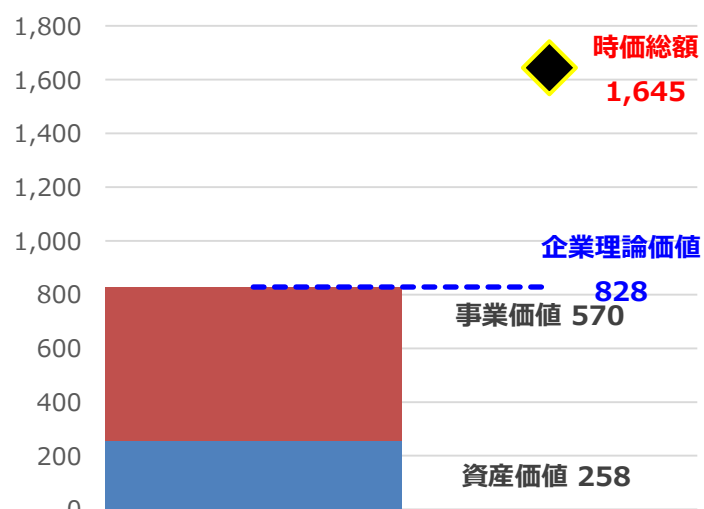


当座比率で100%を大きく上回っており、安全性は高い。事業会社で固定資産を多く要さないため、固定比率も低位。

資産価値の概況

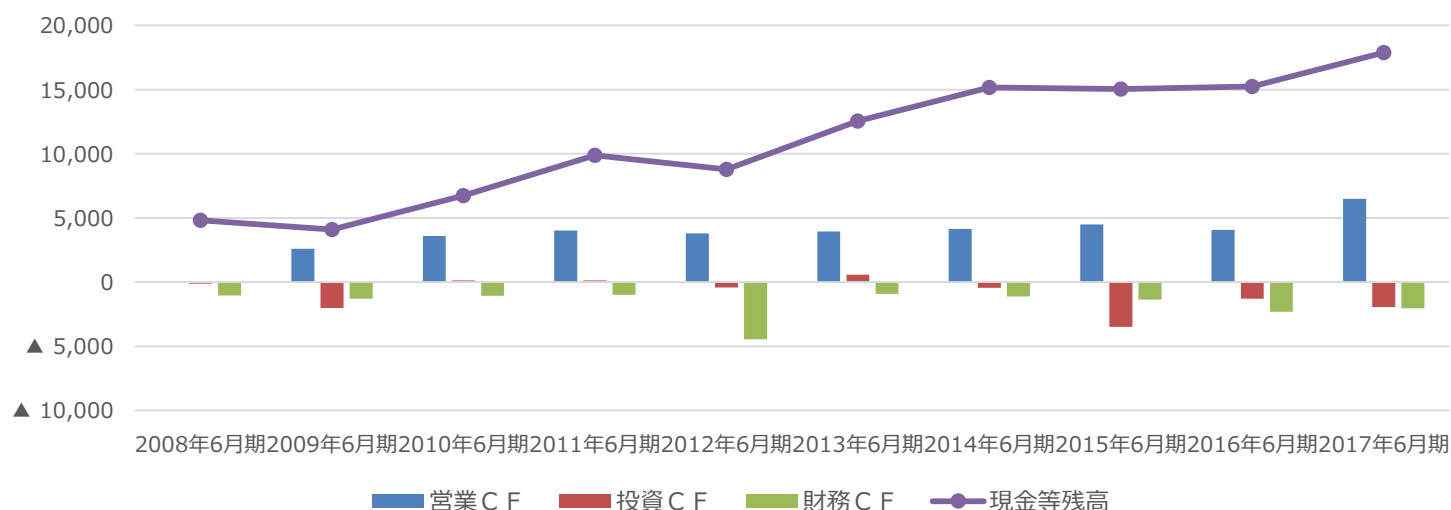


企業理論価値の概況



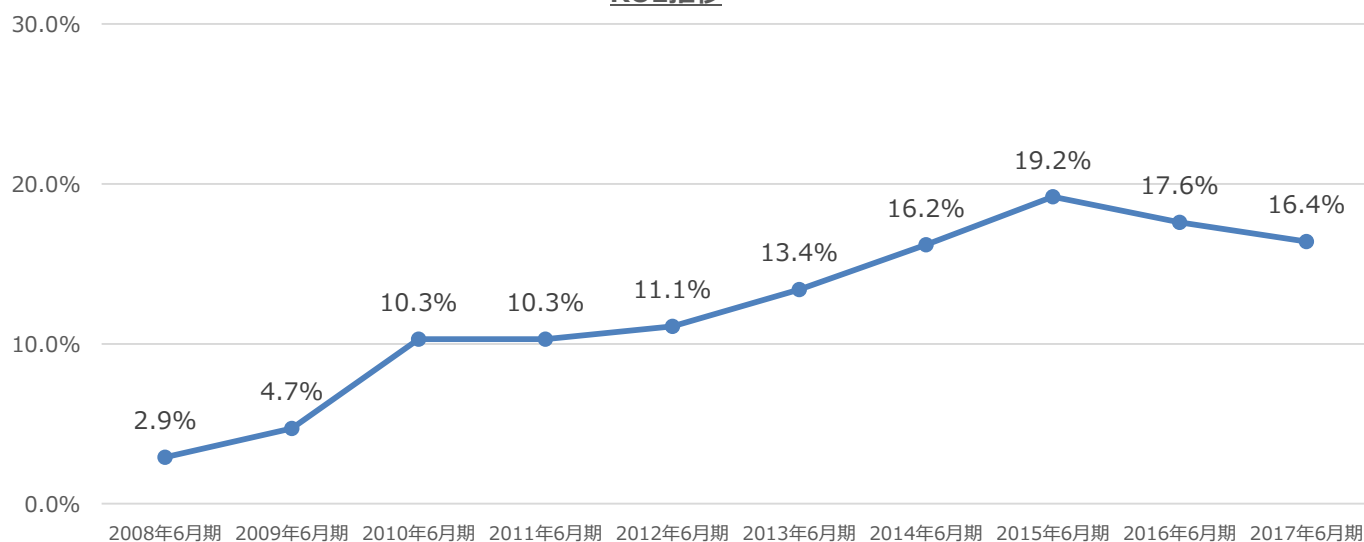
企業価値として、事業会社の価値をどのように見積もるかが難しいため、参考程度。

キャッシュフローの概況



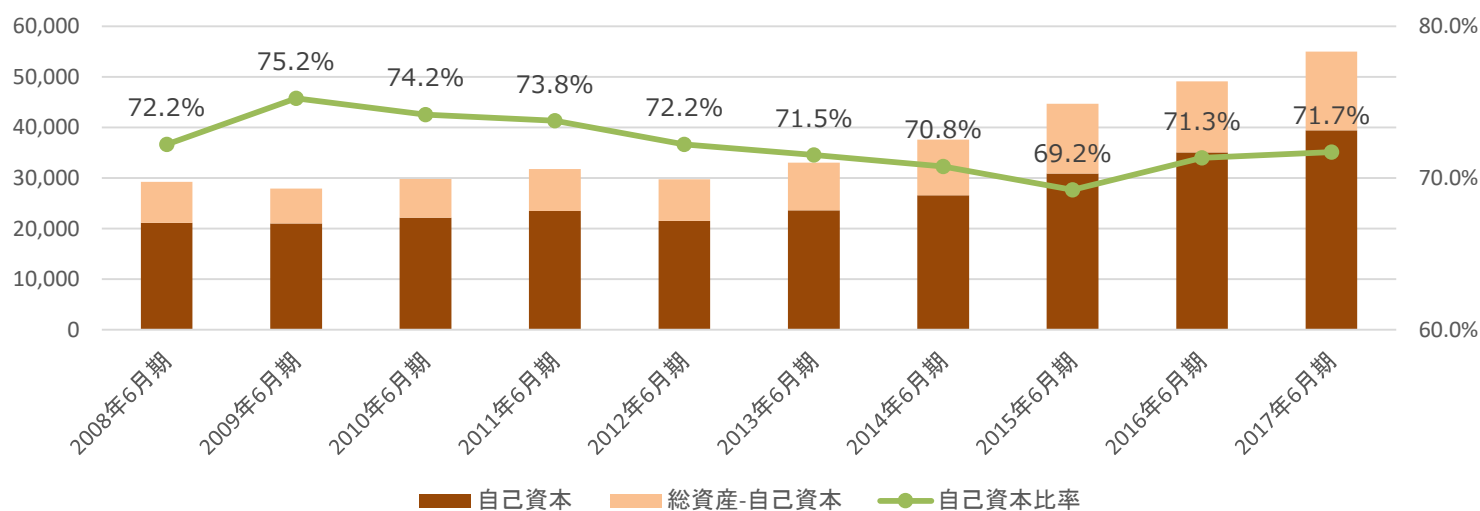
現金は順調に積み上がり、営業CFが安定的に推移。

ROE推移



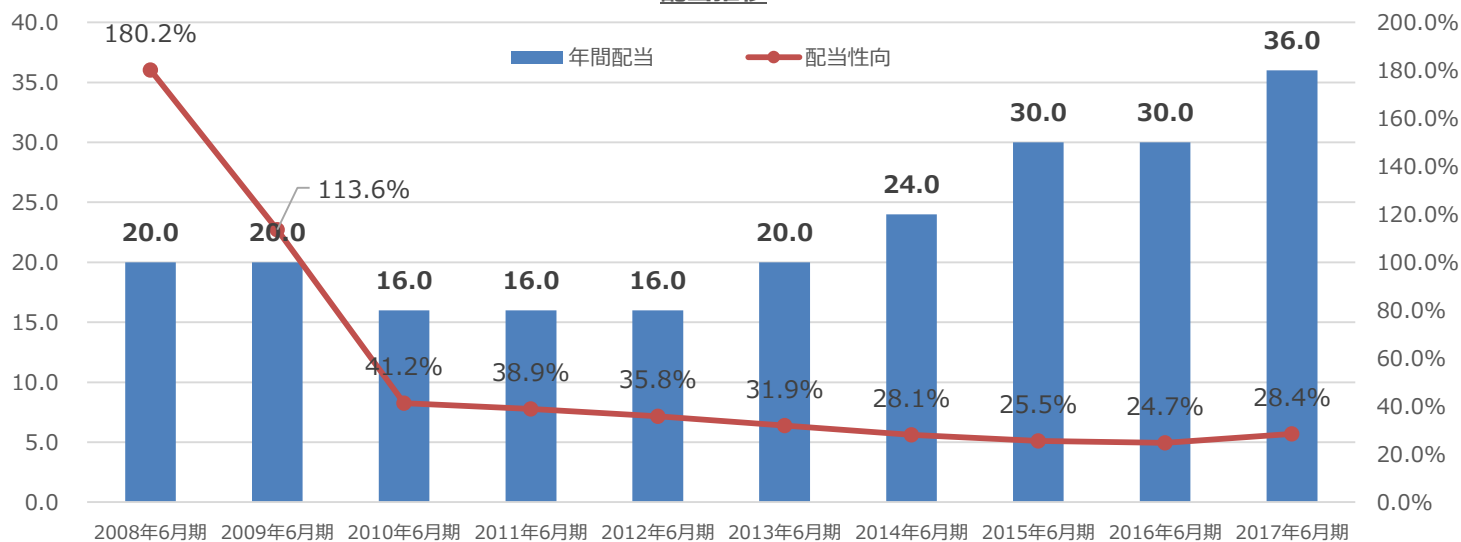
ROEは向上を続けていたが、利益の伸長が鈍化していることもあり、ROEがやや低下気味。

自己資本の推移



自己資本比率も70%台に安定的に推移。

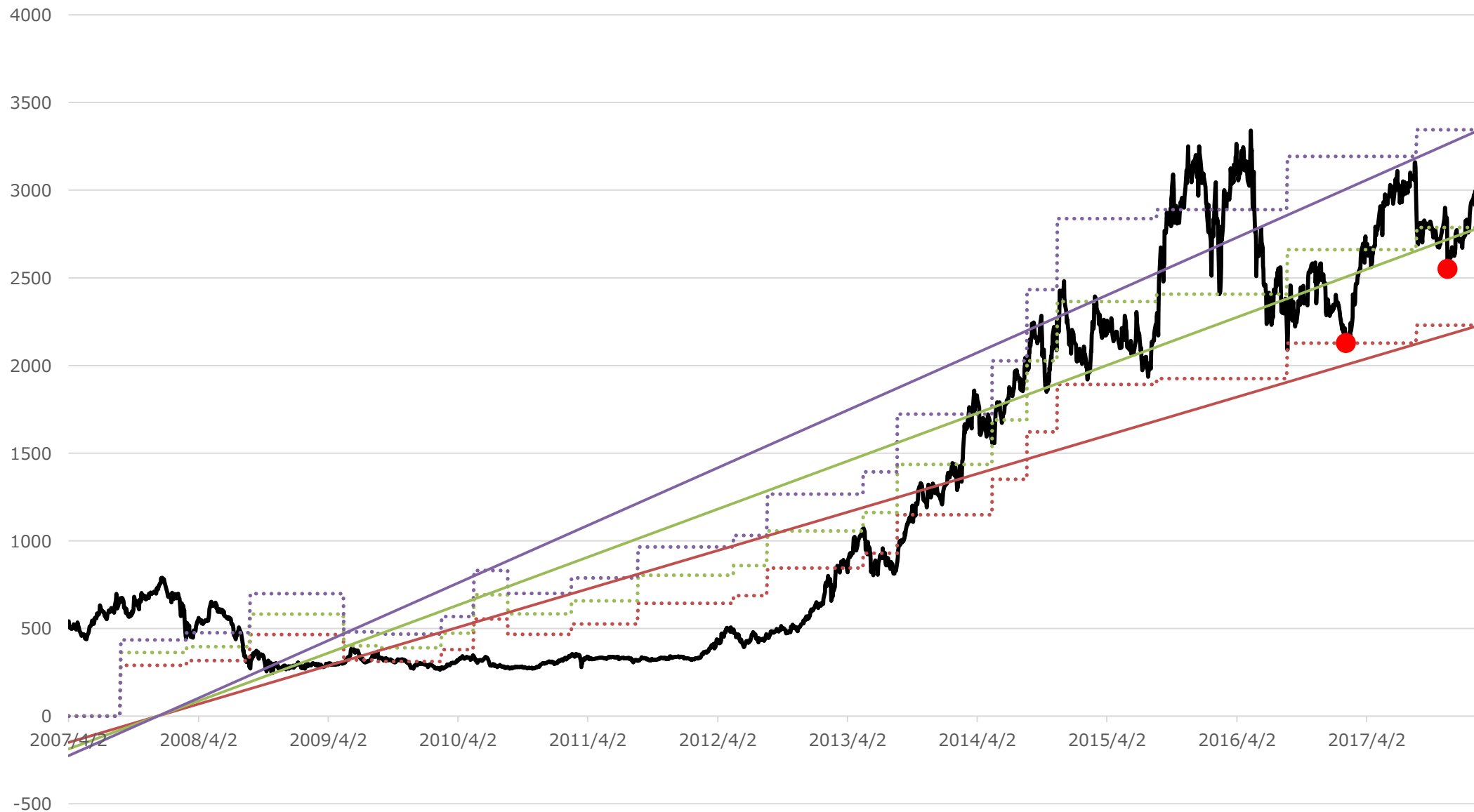
配当推移



配当も増配傾向が続く。

3076 あいホールディングス 株価推移

— 株価 PER 16 PER 20 PER 24 ● 買 ● 売



株価は利益伸長が大きかった時期に大きく伸長も、その後、やや値幅が大きくなりつつ株価はやや踊り場感。